

生徒・保護者の皆様へ

和歌山県立田辺工業高等学校
校長 三角 雅彦

新型コロナウイルス感染症への対応について

生徒・保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染予防のため、「新しい生活様式」を踏まえた取り組みと健康管理、毎日の健康観察票提出などにご理解とご対応をいただき、誠に有り難うございます。

さて、6月1日の学校再開からふた月が経ち、8月7日（金）には1学期を終業し、8月17日（月）より2学期を始業する予定ですが、府県をまたぐ人の往来が活発になり全国的な感染拡大状況とともに和歌山県内のどの地域においても感染拡大が懸念される事態となっています。

つきましては、学校では感染予防対策を講じた上で教育活動を行って参りますが、ご家庭におかれましても、引き続き感染拡大防止の取り組みにご理解とご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

記

I 生徒・保護者の皆様にご協力いただきたいこと

- 休日も含め毎朝、自宅で体温を測り健康観察票に記録して提出してください。発熱、咳、咽頭痛、息苦しさなどの症状がある場合は、自宅で休養させてください。
- 学校で発熱等の症状を確認した場合、ご連絡しますので、原則お迎えをお願いします。なお、保護者の方に迎えにきていただくまでは、別室で待機していただきます。
- 濃厚接触者と判断された場合やPCR検査を受けた場合は、休日等であっても速やかに学級担任等に必ず報告してください。
- 生徒ホールについては、テイクアウト方式での営業を継続しますが、なるべく弁当等昼食の持参をお願いします。
- 乗車列車分散のため、南部～田辺間での乗車は南部駅 7:35発を利用してください。また、公共交通や公共の場所を利用する際には、感染防止のマナーを守ってください。
- コロナウイルス感染症に対する偏見や差別につながるような言動やネット上への書き込み防止の徹底にご協力をお願いします。
- 授業で各自が使用した机・椅子の手で触れた部分については、学校で用意した消毒用アルコールとキッチンペーパーを用いて消毒をお願いします。

II 学校における対応

- 3つの条件(換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話)を避けるため、各教室の換気を常時またはこまめに行うことを徹底するとともに、こまめな手洗い・アルコール消毒の推奨や多くの生徒が手を触れる場所は、1日に1回以上消毒液による消毒を行います。また、教職員及び生徒は、登下校時及び校内では、熱中症予防を優先させながら適切なマスクの着用（*マスクは必ず持参ください）を行うこととします。
- 登校前に自宅で検温を忘れた場合は、工武館前テントで検温(8:10-8:30)を行います。
- 授業中に発熱や風邪等の症状がある場合は、HR棟2階の職員室前で検温を行います。
- 必要不可欠な行事は、3つの条件を回避し、時間や規模を縮小して実施します。
- 部活動は、可能な限り感染防止対策を行いながら通常の活動を行います。